第7次 秋田市高齢者プラン

(第5期秋田市介護保険事業計画)

平成24年3月
秋田市

はじめに

本市は今、市民の4人に1人が65歳以上の高齢者であり、今後も高齢者人口の増加と人口減少が同時進行し、2025年にはおよそ3人に1人が高齢者になると見込まれています。

本市では、かつてない超高齢社会を見据えて、「エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）」の実現を目指しています。これは世界保健機関（WHO）により提唱され、高齢者が生涯を通じて活動的な生活を送るために、高齢者が暮らしやすい環境づくりを推進するものです。

私たちは、高齢者というと一律に「支えられる人」と捉えがちですが、高齢者は多様な人生経験と価値観を持ち、平均寿命が延び続ける中、65歳を超えても元気に活躍されているかたが増えてきています。

今回策定した第7次秋田市高齢者プランでは、支援や介護を必要とするかたのための施策を充実させたことはもちろんですが、豊かな経験を持つ高齢者が、社会を「支える側」として活躍できる取組にも力を入れました。

高齢者がさまざまな場面でその役割を發揮できる環境が整備され、そして、いざ支えられる側になったときには、住み慣れた地域で適切なサービスを受けながら安心して暮らすことができる、そんな高齢者にやさしいまちを目指して、本プランに掲げた事業を着実に推進してまいります。

超高齢社会に対しては、高齢者やその家族だけでなく、私たち一人ひとりが向き合う必要があります。市民の皆様におかれましても、これからの超高齢社会がよりよい社会になるように、自らの問題として前向きに取り組んでくださることをお願い申し上げます。

最後に、プランの策定にあたり、貴重なご意見をいただきました秋田市社会福祉審議会高齢者専門分科会委員の皆様をはじめ、関係団体の皆様、ニーズ調査にご協力いただきました市民の皆様に心から感謝を申し上げます。

平成24年3月

秋田市長 穂積 志

目 次

第1章 秋田市高齢者プランの基本的な考え方

1 計画の概要	— 1
2 計画期間	— 1
3 計画の位置づけ	— 2
4 計画の策定体制	— 2
5 施策体系	— 3

第2章 高齢者の状況および将来推計

1 人口の推移	— 4
2 人口割合の推移	— 4
3 高齢化率の推移	— 5
4 高齢者人口の推移	— 5
5 後期高齢化率の推移	— 6
6 要支援・要介護認定者数の推移	— 6
7 年齢階層別要支援・要介護認定者数の推移	— 7
8 要支援・要介護認定者の認定率の推移	— 7

第3章 高齢者プランの各施策

1 社会参加の促進	
(1) 生きがいつくり、健康づくり	— 8
老人クラブ補助事業	— 8
高齢者コインバス事業	— 10
健康づくり・生きがいつくり支援事業	— 12
いきいき長寿はり・きゅう・マッサージ費助成事業	— 14
いこいの家等運営事業	— 15
(2) 老人福祉の周知、啓発	— 19
いきいき長寿祝い事業	— 19
敬老会補助事業	— 20
老人保健福祉月間	— 21
エイジフレンドリーシティ構想推進事業	— 24
介護支援ボランティア制度	— 25

2	在宅サービスの充実	
(1)	生活支援サービス	— 28
	高齢者生活管理指導員派遣事業	— 29
	高齢者生活管理指導短期宿泊事業	— 31
	食の自立支援事業	— 32
	高齢者軽度生活援助事業	— 34
	生活支援ハウス運営事業	— 35
(2)	家族介護継続支援サービス	— 38
	家族介護用品支給事業	— 38
	家族介護慰労金支給事業	— 40
	介護家族健康教育事業	— 41
(3)	安心な暮らしの確保	— 43
	成年後見制度利用支援事業	— 43
	緊急通報システム事業	— 44
	高齢者虐待の防止	— 46
	認知症サポーター養成事業	— 48
	在宅ひとり暮らし等高齢者実態調査	— 50
	ふれあいのまちづくり事業	— 52
3	介護予防の推進	
(1)	二次予防事業対象者サービス	— 56
	二次予防事業対象者把握事業	— 58
	通所型介護予防事業	— 60
	訪問型介護予防事業	— 62
(2)	介護予防に関する知識の普及・啓発	— 64
	はつらつくらぶ事業	— 64
	いきいきサロン事業	— 69
	介護予防器具の設置	— 71
	介護予防健康相談教育事業	— 72
4	介護サービス基盤整備の推進	
(1)	地域包括ケアの推進	— 75
	地域包括支援センター運営事業	— 77
(2)	地域密着型サービス	— 84
	地域密着型サービスの指定	— 85
(3)	高齢者福祉施設の整備	— 88
	介護老人福祉施設の整備	— 90
	特定施設入居者生活介護事業所の整備	— 92

5 介護保険の適正な運営	
(1) 介護給付の適正化	— 94
住宅改修に関する適正化	— 95
介護報酬請求の適正化	— 97
(2) 迅速・公正な要介護等認定の実施	—100
迅速で適正な認定調査の実施	—101
要介護認定の迅速化	—102
(3) その他の事業	
社会福祉法人による利用者負担軽減制度事業	—104

第4章 介護保険サービス量および保険料の見込み

1 施設および居住系サービスの整備目標	—106
2 介護保険サービス利用者数の推計	—106
3 介護保険サービス給付費の推計	—107
4 介護保険サービス利用量の推計	—109
5 日常生活圏域別介護保険サービス給付費の推計	—113
6 給付費等と財源構成	—117
7 保険料の算定	—118

参考資料

秋田市の日常生活圏域	—122
日常生活圏域別の人口、高齢化率等	—123
日常生活圏域ニーズ調査の概要	—124
第7次高齢者プラン策定経過	—145
秋田市社会福祉審議会高齢者専門分科会	—146
秋田市介護保険運営協議会委員名簿	
秋田市社会福祉審議会条例	—147
秋田市社会福祉審議会運営要綱	—149
秋田市介護保険運営協議会設置要綱	—152